阿蘇市生活相談センター

解決事例紹介

場所／阿蘇市役所東側職員駐車場内・☎22-3364

一人で悩まず今すぐ相談。一緒に悩みを解決しましょう！

お悩み解決！

阿蘇市生活相談センターでは、いろいろな事情で生活に困っている方々への相談支援を行っています。

相談者の方々の傾向としては、お金・病気・仕事・家族などの問題が複雑に絡み合い、一人では整理ができないことで、先の見通しもつかず、身近な人にはなおさら相談もできずに、不安に押し潰されそうに悩んでいる方が多いことが特徴です。

当センターでは、そのような一人では整理できない問題に対して、専門の相談員が相談者の方と一緒に考えて、先の見通しをつけるための計画を一緒に作ります。その支援計画では、活用できる制度を探し手続きなどを支援する自立相談支援や、お仕事を探すお手伝いの支援（就労支援）、お金の流れを具体的に把握し家計の見通しを付ける支援（家計相談支援）、子どものための勉強支援（学習支援）などを行います。

その中でも阿蘇市の「家計相談支援事業」は、熊本県内はもとより、全国的にも高い評価と実績を上げております。これまでの相談者の方からは、「お金の流れが把握できて貯金ができるようになった」「税金や借金の支払いを一人で悩んでいたけど、専門の支援員さんと一緒に考えることができて目途がつきました」といったお声をたくさんいただいています。

いろいろな問題を一人では抱え込まずに、是非とも阿蘇市生活相談センターをご利用ください。相談は無料で秘密は固く守りますので安心してください。まずは、電話だけでの相談や、ご家族やご友人からの相談も受け付けています。

相談事例

case 1 借金の支払いなどで生活が苦しい。

《相談者・50代男性（単身）》

相談内容

これまで仕事に就くがなかなか長続きせず、借金の支払いや、税金や家賃の滞納などにより生活が苦しくなった。

支援経緯

▷借金については阿蘇市消費生活センターと弁護士の協力のもと解決の見通しがついた。

▷何度も面談などを重ね長期的な支援を継続する中で、これまで仕事が長続きできなかったことや、計画的な生活設計が困難だった原因に知的な障害があることが判明し療育手帳を取得。その後障害年金の請求手続きを支援し、数カ月後には障害年金取得となった。

▷療育手帳を取得したことで、相談者に配慮してくれる就労場所の確保が可能となり、わずかながら給与収入を得ることとなった。

▷一定の生活を送られる収入が確保できたことで、家計管理の専門家の支援に基づき、税金や家賃滞納を計画的に納めていくことが可能となった。

case 2 医療費の支払いが増加し、税金や公共料金を滞納。

《相談者・60代女性（夫と同居）》

相談内容

夫の入院治療により医療費が増加。収入はパートによる給与とわずかな夫の年金のみであるが、年金については担保借入をしていたため、全額が支給されていない状態。借金の支払いや税金・公共料金の滞納もあり、今後の生活に見通しがつかない。

支援経緯

▷年金担保もあり世帯の収入は少なかったが、突発的な医療費や税金・借金など複数の支払いに追われていた。

▷家計の専門家との面談により、安心できる生活を送る見通しを検討した結果、債務整理のために貸付を受けることが必要となった。貸付により安定的な収入が確保できるようになったため、医療費や税金などの計画的な分納支払いも可能となった。何よりも、今後の生活に必要なお金の見通しが付いただけで、先行きの見えない不安が解消され、相談者からは笑顔が出るようになった。